国際非開削技術協会（ISTT）総会報告

近藤　恭子
KONDO　Kyouko
(一社)日本非開削技術協会
事務局

2020年度の国際非開削技術協会（以下，ISTT）の総会は，マレーシアのクアラルンプールで予定しておりましたが，新型コロナウイルスの影響でZoom Meetingを使ったオンライン総会となりました。日本非開削技術協会（以下，JSTT）から事務局が参加しましたので，その内容をご紹介します。

開催概要

開催日時：2020年11月16日
　　22：00～25：00（日本時間）
会議方式：オンライン方式（Zoom Meeting ）
出 席 者：26ヵ国中20国が参加。

Zoom Meetingを使った総会の様子

No-Dig国際会議のスケジュールが変更

新型コロナウイルスの影響による国際会議の予定は以下の通りスケジュール変更が決定されました。

・2021年のNo-Dig国際会議inクアラルンプール
　2021年11月16日～17日へ再度延期が決定されました。すでに応募した論文発表および展示会の申込内容についてはそのまま持ち越しとなります。
・当初，2021年度開催予定だったパナマ会議は，2年後の2023年度開催へ延期となりました。
・2022年のヘルシンキ会議は予定通り2022年10月3日～5日となります。

ISTT理事選挙

ISTTの理事の補欠選挙が行われ，以下の役員体制となりました。

役職	氏名	国
会長	Jari Kaukonen	フィンランド
副会長	Keh-Jian (Albert) Shou	台湾
副会長	Kim Staheli	アメリカ
理事（前会長）	Enrico Boi	アメリカ
理事	Mark André Haebler	オーストリア
理事	Sam Efrat	南アフリカ
理事	Trevor Gosatti	オーストラリア
理事	Jens Hoelterhoff	ドイツ
理事（新任）	John Mathews	アメリカ
理事（新任）	Carlos Munera	コロンビア
理事（新任）	Ian Ramsey	イギリス

Grant program 事業助成金への応募結果

Grant program 事業助成金制度とは，非開削技術の普及に寄与するプロジェクトに対して，ISTTが助

成金を出す制度です。今年度は台湾非開削技術協会からJSTTと合同申請しようというお誘いがあり「台湾非開削技術協会+JSTT」でJSTT国際委員会の審議のうえ応募しておりました。その採択結果が総会で報告され，この合同申請が採用されたことが報告されました。

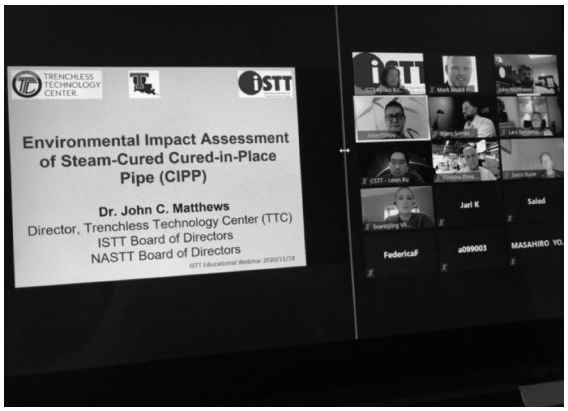
【採択内容】

目　　的：タイ及び周辺国への非開削技術の普及
実施期間：2021年4月1日～2022年4月31日
主　　催：台湾非開削技術協会
共　　催：JSTT，アジア工科大学院（AIT）
会　　場：アジア工科大学院を予定
講 演 者：台湾1名，日本1名，タイ1名，欧米1名

講演内容は台湾非開削技術協会と調整のうえ進めてまいります。活動報告につきましては本誌にてご報告いたします。

ISTTがウェビナーを開催

ISTTが新しい会員特典として会員向けウェビナーの開始を決定しました。第1回ISTTウェビナーは11月18日に以下の内容で開催しております。今後もISTTでは，継続的にウェビナーを開催する予定ですので，JSTT会員の皆様にも随時ご案内して参ります。



Zoom Meetingを使ったウェビナーの様子（2020年11月18日開催）

◆テーマ

蒸気硬化型の現場硬化管における環境影響評価

◆講演者

Dr. John C. Matthews
アメリカ　ルイジアナ州立工科大学　准教授，
非開削技術センター　ディレクター

◆概要（要約）

蒸気硬化型の現場硬化管の施工が環境に及ぼす影響を調査したプロジェクト。

様々なサンプリング方法を用いて複数のプロジェクトから実際のデータを収集し，環境への影響を調査した。また，施工時の蒸気がどれくらいのスチレンを放出しているか，及びそれによる作業員の暴露量についても調査。最後に作業員の健康への影響度についても言及する。

LinkedIn（ソーシャルメディア）をスタート

ISTTでは機関誌が一時的に廃刊になったことを受けて，今後は各国の非開削技術協会の活動をLinkedInと呼ばれるソーシャルメディアで発信していくことになりました。既に2020年10月から運用が開始されていますので，ご興味のある方はぜひフォローしてみてください。

最後に

新型コロナウイルスの影響を受けて，ISTTでは今後の活動をソーシャルメディアやウェビナーの開催へと暫定的に切り替えていくことが決まりました。ウェビナーは日本時間で深夜になりますが，ISTT（JSTT）の会員は後日，視聴できるようになります。これまでは，ISTT関係行事への参加は，距離の制約等で難しかったかもしれませんが，このようなオンラインの行事ならば会員の皆様も参加しやすいのではと感じております。ISTT行事については，JSTT事務局よりご案内をいたしますので，ぜひ積極的なご参加をいただければと思います。

島田英樹教授がISTTのフェローに認定されました

ISTTでは世界に通じる卓越した非開削技術の専門性と実績を有する人を「フェロー」として認定する制度を新設しました。

ISTTフェローには，非開削技術分野における顕著な実績が求められ，以下の条件が必要となります。

・ISTT会員資格を15年以上保有していること
・ISTTの国際会議に過去12回以上参加経験があること
・ISTTの国際会議に過去5回以上，論文発表の実績があること

今回，島田先生がこの初代ISTTフェローとして認定されました。

今年度のフェローは下記の通りです。（名字のアルファベット順）

1. Samuel Ariaratnam
（アリゾナ州立大学　教授）
2. Declan Downey
（Trenchless Opportunities Ltd. 社長，博士）

島田先生の国際会議でのご発表
（2016年トレンチレスアジアより）

3. Hideki Shimada
（九州大学大学院　教授）
4. Raymond Sterling
（ルイジアナ州立工科大学　名誉教授）

島田先生以外は全員，ISTTの会長経験者という顔ぶれで，如何に審査が厳しかったかがうかがわれます。長年に亘る国際会議でのご発表と業界への貢献が海外からも評価され，JSTT事務局としても大変嬉しく思います。島田先生，おめでとうございます！

非開削技術 広告掲載のご案内

環境にやさしい非開削技術

本誌『非開削技術』への広告掲載をご希望の方は非開削技術編集室またはJSTT事務局までお問い合わせください。

発行年4回：4月・7月・10月・1月の1日発行
広告サイズ：　1頁＝縦255mm×横175mm
1/2頁＝縦120mm×横175mm

■ 非開削技術 広告掲載料金

掲載場所	サイズ	刷色	掲載料金
表1	1頁	カラー	200,000円
表2			200,000円
表3			180,000円
表4			250,000円
前付			150,000円
後付	1/2頁	モノクロ	45,000円
	1頁		70,000円

※広告掲載料金は1掲載当たりの金額です。（消費税別）

広告のお申し込み・お問合せ

非開削技術 編集室
㈱LSプランニング　Tel 03-5621-7850　Fax 03-5621-7851

発行
(一社)日本非開削技術協会　Tel 03-5639-9970　Fax 03-5639-9975